

令和4年度第3回米子市まちづくり活動支援交付金審査員会議事録（概要）

○開催日時 令和4年10月25日（火） 午後1時30分から午後2時30分

○開催場所 米子市役所本庁舎4階 402会議室

【各申請団体プレゼンテーション概要】

申請団体1

C'mon club

事業名

公民館を活用した親子の交流スペース C'mon club

事業概要

子育て世代の社会的孤立を防止するために、子どもと保護者が気軽に集える「居場所」をつくり、子育て環境を良くすることを目的とする事業。

《内容》

- ・月に3～4回行う事業であり、対象は市内在住の未就学児とその保護者。
- ・主任児童委員が主となり行う事業であり、話しやすい、相談しやすい環境となっている。そこで出た相談を行政につなげることも目的としている。
- ・今後は市の協力も得て栄養士の離乳食指導、保健師による産後ケア、親子の防災教育等を行っていく。
- ・実施場所については、現状駐車場も広く、訪れやすい加茂公民館のみと考えている。
- ・大型遊具については、以前は子ども支援センターから貸りることができたが、コロナウイルスの影響で貸りることができなくなった。
- ・今回の交付金を活用して、体を動かすことにつながる移動可能な遊具を購入したいと考えている。

申請団体2

一般社団法人 米子観光まちづくり公社

事業名

VRを活用した米子城歴史探訪事業

事業概要

米子城VRを活用し、観光客や市民などに米子城の歴史や魅力をわかりやすく伝え、観光振興や地域の魅力の再認識、地域への愛着や誇りの醸成などに資する事業。

《内容》

- ・直近のダイヤモンド大山観望会には 1000 人を超える来場があった。
- ・一方で高齢者、障がいのある方はなかなか米子城跡に登ることができない。
- ・米子市がスマホで復元した米子城を見れるアプリを作成しているが、米子城跡に登らないと使うことができない。
- ・ゴーグル型 VR にこのアプリを投影し、車いすの方等米子城跡に登れない方に体験していただくとともに、公民館等の出前講座に活用していきたい。
- ・日本最強の城として注目されているこの時期に、米子愛を育てるこの事業を実施していきたい。
- ・VR ゴーグルについては米子まちなか観光案内所に設置する予定。雨で登れない場合に観光客に体験いただいたり、地域の方からお話をいただければ出前講座を行っていく。
- ・VR を体験していただくことで追加料金をいただくことはない。米子のファンが増えてくれればと思っている。

【審査結果】

◇審査結果

申請のあった 2 団体の事業をすべて「採用（交付金の交付）」と判定した。

◇交付金の交付に当たっての審査会からの付帯事項

(C'mon club)

- ・母親だけでなく、父親も来やすい居場所づくりの視点を加えた取組を行うこと。

(一般社団法人 米子観光まちづくり公社)

- ・市と連携を図り、継続的に米子城への関心を高めるような取組とすること。